

平成30年1月9日発行 1月号



# おおやば

さいたま市立大谷場中学校

〒336-0016

埼玉県さいたま市南区大谷場2-13-54

TEL 048(882)9962

FAX 048(811)1336

URL <http://oyaba-j.saitama-city.ed.jp/>

MAIL [oyaba-j@saitama-city.ed.jp](mailto:oyaba-j@saitama-city.ed.jp)

## 今年を漢字一文字で表すと？

校長 矢作 修一

新年明けましておめでとうございます。2週間余りの冬休みもあっという間に終わり、今日からいよいよ卒業、進級に向けてまとめの3学期を迎えました。3年生は、今月22日頃を中心に私立高校入試が始まります。2学期の終業式では、「来年の目標を漢字一文字で表すとしたら、どのような一文字を掲げるでしょうか?考えてみてください。」というお話をしました。ちなみに、私は、「貫」を掲げますとお話しました。その理由は、私ごとで甚だ恐縮ですが、今年3月で37



年間の教員生活を卒業します。埼玉県中学校教員採用選考試験に出題された【荒川堤防からの初日の出】当日の問題や面接での質問事項等を今でも鮮明に覚えています。また、初任教員として赴任した戸田市内の中学校での5年間は、私の教員人生の財産でもあり、苦難の日々でもあったことを思い出します。この頃は、多くの中学校で生徒の非行間行動に悩み、なんとか学校を立て直そうと教員、保護者が協力して必死に努力を重ねていました。明け方まで帰宅しない生徒宅前で、刑事のように先輩教員と張り込みをし、生徒、保護者の帰宅を待ったことも、一人前の教員として育てていただいた貴重な体験であったと思っています。

今年、教員として採用された頃の初心を忘れることなく「初志貫徹」を目指し、無事に3年生の皆さんと共に3月15日の卒業式を迎えたいと願い、「貫」を掲げました。3年生の皆さんには、これまでの積み重ねてきた努力の成果を遺憾なく発揮し、入試に果敢に挑戦し、見事に卒業後の進路を決定して欲しいと願っています。また、1,2年生の皆さんには、進級の準備を進める上でも、これまでの自分自身の成長(成果)と課題をしっかりと整理し、日々を大切にしながら充実した3学期にしたいと思っています。

さて、今年の干支は「戊(つちのえ)戌(いぬ)」です。ちなみに歴史で学習した戊辰戦争は、「戊辰(つちのえ・たつ)」の年に起こったものなのでこのような名前になったのです。戌年に使われている漢字、「戌」には、もともと「滅(ほろぶ)」の意味がありますが、この「ほろぶ」は、悪い意味ではありません。戌年の前の酉年は、成長してきた草木が実を結ぶという意味があります。一つの結果が出たとも言えますね。また、戌年の後の亥年は、滅びた後に新たな種子ができるという意味です。新しい生命の始まりを予感させる年とも言えます。つまり、戌年の「ほろび」は、実を結んだ草木がいったん枯れ、その後で新しい芽吹きへと生命が繋がっていく、そんな大切なバトンタッチの意味も持っているということになります。また、十二支はもともと先に漢字があり、覚えやすいように後から動物の名前を当てはめたものですが、その犬が一度にたくさんの子を産み、安産であることから、生命力に満ち溢れたイメージもあるようです。

【参考:十二支のはじまり童話 動く絵本/日本の昔話より】また、戌年生まれの有名人を調べてみると、なんととっても有名なのは生類憐みの令”犬將軍”の徳川綱吉です。彼は、弱い動物を守ってやるという正義感があるものの、それが潔癖な形で行き過ぎてしまった(蚊も殺してはいけない)などのようなかたちで現れているのかもしれませんが。最近では大谷翔平選手や羽生結弦選手などのトップアスリートの姿もあります。

今年1年が生徒、保護者、地域の皆様にとって幸多い一年となりますようお祈りいたします。とともに、昨年を引き続き本校へのご支援、ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。